

動物の適正な飼養管理方法等に関する検討会（第18回）

議 事 概 要

1. 日時：令和7年8月27日（水） 15時00分～15時40分

2. 会場：東京都内（オンライン併用）

3. 出席者

座長	武内 ゆかり	東京大学大学院農学生命科学研究科 教授
委員	磯部 哲	慶應義塾大学大学院法務研究科 教授 ※途中参加
	加隈 良枝	帝京科学大学生命環境学部アニマルサイエンス学科 准教授
	佐藤 衆介	東北大学名誉教授
	渋谷 寛	渋谷総合法律事務所 所長、弁護士
	田中 治	クウ動物病院グループ 代表獣医師 日本獣医エキゾチック動物学会 理事
	戸田 光彦	一般財団法人自然環境研究センター 研究主幹
	水越 美奈	日本獣医生命科学大学獣医学部獣医保健看護学科 教授
	三輪 恭嗣	日本エキゾチック動物医療センター 院長 日本獣医エキゾチック動物学会 会長
事務局	石川 拓哉	環境省自然環境局総務課動物愛護管理室 室長
	小林 誠	環境省自然環境局総務課動物愛護管理室 企画官
	遠矢 駿一郎	環境省自然環境局総務課動物愛護管理室 室長補佐
	野田 佳代子	環境省自然環境局総務課動物愛護管理室 専門官
	岡部 正太	環境省自然環境局総務課動物愛護管理室 環境専門員

4. 議事概要

議事（1）～（2）について検討が行われた。

（1）犬猫以外の哺乳類における飼養管理基準に関する検討について

事務局より、資料1「今後の検討スケジュールについて（予定）」について説明した。事務局からの説明後、質問・意見等はなかった。

■ケージ等の規模、運動スペースに置く時間について（資料2－1）

事務局より、資料2－1「犬猫以外の哺乳類におけるケージ等の規模、運動スペースに置く時間についての飼養管理基準及び細部解釈（案）」について説明した。事務局からの説明後、質問・意見等はなかった。

■犬猫以外の哺乳類における展示時間帯、夜間営業、譲渡し時間帯について（資料2－2）

事務局より、資料2－2「犬猫以外の哺乳類における展示時間帯、夜間営業、譲渡し時間帯についての飼養管理基準及び細部解釈（案）」について説明した。事務局からの説明後、質問・意見等はなかった。

■犬猫以外の哺乳類における暑さ寒さの目安、不適切な飼養状態、触れ合いに必要な人員について（資料2－3）

事務局より、資料2－3「犬猫以外の哺乳類における暑さ寒さの目安、不適正な飼養状態、触れ合いに必要な人員についての飼養管理基準及び細部解釈（案）」について説明した。事務局からの説明後、以下の質問・意見等があった。

- 資料２－３第２条第３号イに関して、飼養施設に温湿度計を設置するとされているが、移動動物園等では飼養施設とは別の、例えば公園や校庭等で一日の大半、展示を行う場合もあると考えられる。そのような場合の温度・湿度の管理について示さなくてよいのか。（委員）
- ご指摘の基準である第２条第３号イについては飼養施設を対象としている。しかしながら、移動動物園など一時的に飼養施設外に動物を連れ出す際の温度管理等についても重要なご指摘かと思う。参考情報として記載する等が可能か検討する。（事務局）
- 資料２－３第２条第７号ノ、動物の接触方法についての必要な人数について、人数を規定するというのは非常に難しいところではあるが、例えば、ウサギやモルモットに対して囲いの外からの餌やり等の触れ合いと、囲いの中で抱きながら餌を与える等の触れ合いでは、動物・人間両方に対して危険度が変わる。濃密な触れ合いの際には対応する人数を増やしてしっかりと監視するなどの記載が細部解釈にあると良い。（委員）
- 細部解釈中の上限数の設定に関する観点として、触れ合いの形態についての記載が可能か検討する。（事務局）

（２） その他

事務局より、検討中の事項については次回以降の検討会で基準案をお示することや、基準案全体を通したご意見を賜れるよう準備を進めていくことを説明した。

以上